



百貨店業界初の AI 接客システムが登場

大丸神戸店が提案する、未来の新しいカジュアルギフトショップ（#BFF）が6月6日から12日に神戸店の1階中央イベントとして開店しました。同イベントの中でテクノロジーを訴求するAI店員として株式会社デジタルアテンダント（東京都港区、代表取締役 金子和夫）の対話型AI接客ロボット「モト・マチコ」が2人登場しました。

大丸神戸店として昨年9月に続き第2回目となる今回は、【テクノロジー】や【神戸らしさ】といった新たな視点を掛け合わせ、新コンセプトである「A little new experiences(ちょっとした新体験)」ができる機会を提供する手法の一つとして【テクノロジー】の観点から、対話型AIシステムを活用したパーソナルギフト・アドバイザーとなるAIを登場させました。

神戸元町、そして大丸神戸店が大好きな、画面上のAI販売員「モト マチコ」はお客様がギフトを贈る相手の性別・イメージカラーなどを質問し、その答えを分析することで、その人にぴったりのギフトアイテムを導き、ご提案します。大丸神戸店はお客様にこのような体験をして頂く中から、既存のフォーマルギフト需要への対応だけでなく、季節やイベントに左右されず自発的に贈ることが多い「カジュアルギフト」への対応を強化し、今まで百貨店でギフト購入をされていなかったお客様に、百貨店ならではの多様性への対応力を訴えるきっかけにしたいと考えているとの事です。



AI店員“モト マチコ”が 承ります。

AI店員“モト マチコ”があなたに合った
〈#BFF〉オススメカジュアルギフトをご提案します。
お気軽に話しかけて下さい。



AI店員「モト マチコ」を
ご利用頂いたお客様には、先着で
「さくらバンドオリジナル総柄」を
プレゼントいたします。



